

保健医学講座

Welfare Promotion and Epidemiology

准教授 関根 道和 Michikazu Sekine
助 教 立瀬 剛志 Takashi Tatsuse
助教(前) 濱田 仁 Jin Hamada

◆ 著 書

- 1) Sekine M., Lahelma E., and Marmot M. : The role of social democratic welfare regime in reducing socioeconomic inequalities in health: results from comparative studies on British, Finnish, and Japanese civil servants. [Chapter 6]. In: Herrmann P (Ed.). 162-182, Democracy: Theory and Action. NOVA Science Publishers, New York NY, 2011.

◆ 原 著

- 1) Sekine M., Tatsuse T., Kagamimori S., Chandola T., Cable N., Marmot M., Martikainen P., Lallukka T., Rahkonen O., and Lahelma E. : Sex Inequalities in physical and mental functioning of british, finnish, and Japanese civil servants: role of job demand, control and work hours. Social Science and Medicine, 73: 595-603, 2011.
- 2) Tatsuse T., and Sekine M. : Explaining global job satisfaction by facets of job satisfaction: the Japanese civil servants study. Environmental Health and Preventive Medicine, 16: 133-137, 2011.
- 3) 濱田 仁, 木村光子 : 筑前国・志賀海神社の歩射祭とガラモ. 藻類, 59 : 25-28, 2011.

◆ 総 説

- 1) 関根道和 : 社会経済的要因による脳卒中危険因子の格差—日本・英国・フィンランドの国際比較研究の結果から—。日本予防医学会雑誌, 6 : 69-80, 2011.

◆ 学会報告

- 1) Sekine M., and Tatsuse T. : Socioeconomic and sex inequalities in job satisfaction of Japanese civil servants: role of job strain, work hours and work-family conflicts. The 19th European Congress of Psychiatry, 2011, 3, 12-15, Vienna, Austria.
- 2) Sekine M., and Tatsuse T. : The contributions of individual and combined common non-communicable diseases to poor sleep quality: the Japanese civil servants study. The 19th European Congress of Psychiatry, 2011, 3, 12-15, Vienna, Austria.
- 3) Sekine M., Tatsuse T., and Minemura H. : Associations of sleep quantity with sleep quality: the Japanese civil servants study, The World Sleep 2011, 2011, 10, 16-20, Kyoto.
- 4) Sekine M., Tatsuse T., and Minemura H. : The contribution of sleep quality to self-rated health and physical and mental functioning: the Japanese civil servants study. The World Sleep 2011, 2011, 10, 16-20, Kyoto.
- 5) Sekine M., Tatsuse T., and Minemura H. : The number of concurrent non-communicable diseases and poor sleep quality: the Japanese civil servants study. The World Sleep 2011, 2011, 10, 16-20, Kyoto.
- 6) Sunaga K., Kondo H., and Tatsuse T. : Comparison of sleep on public bathing and bathing at home. The World Sleep 2011, 2011, 10, 16-20, Kyoto.
- 7) 関根道和, 立瀬剛志 : 複数の生活習慣病を抱える人に睡眠障害が多い—日本公務員研究—。第 21 回日本疫学会学術総会, 2011, 1, 21-22, 札幌
- 8) 関根道和, 立瀬剛志 : 地方公務員における仕事の満足度の職階差と性差 : 職域の心理社会的ストレス, 勤務時間, ワーク・ライフ・バランスの役割. 第 81 回日本衛生学会総会, 2011, 3, 25-28, 東京.
- 9) 立瀬剛志, 関根道和 : 公務員における精神的健康度の関連要因 : 職務満足度の役割. 第 81 回日本衛生学会総会, 2011, 3, 25-28, 東京.
- 10) 関根道和 : 卒後教育・生涯教育ツールとしての e-Learning の可能性と限界. 第 43 回日本医学教育学会大会, 2011, 7, 22-23, 広島.
- 11) 関根道和 : 全国 80 医学部医学科における卒前・卒後の教育アウトカムの決定要因に関する研究. 第 43 回日本医学教育学会大会, 2011, 7, 22-23, 広島.
- 12) 関根道和, 立瀬剛志, 峯村 創 : 睡眠の「量」と「質」との関係 : 日本公務員研究. 日本睡眠学会第 36 回定期学術

集会, 2011, 10, 15-16, 京都.

- 13) 峯村 創*, 立瀬剛志, 関根道和: 労働者集団における入浴方法と睡眠の質との関連. 日本睡眠学会第 36 回定期学術集会, 2011, 10, 15-16, 京都.
- 14) 関根道和, 立瀬剛志, 峯村 創: 睡眠の質の主観的健康感や精神的身体的健康度への寄与: 日本公務員研究. 日本睡眠学会第 36 回定期学術集会, 2011, 10, 15-16, 京都.
- 15) 関根道和, 立瀬剛志, 峯村 創: 生活習慣病の併発数と睡眠障害の関係: 日本公務員研究. 日本睡眠学会第 36 回定期学術集会, 2011, 10, 15-16, 京都.
- 16) 立瀬剛志, 関根道和: 「健康経営」指標の開発と評価一貢献度と健康との関連. 日本公衆衛生学会第 70 回定期学術集会, 2011, 10, 19-21, 秋田.
- 17) 藤森純子, 鏡森定信, 立瀬剛志: 高齢期における健康関連指標と家庭裁量度. 日本民族衛生学会 76 回定期学術集会, 2011, 11, 23-25. 福岡.
- 18) 立瀬剛志, 関根道和: 睡眠の質に関する生活因子の疫学的検討一地方公務員における健康とストレスの調査より. 日本睡眠環境学会第 20 回定期学術集会, 2011, 11, 24-25, 東京.
- 19) 関根道和: 医学部卒業生の地元残留率と大学病院残留率の決定要因に関する研究. 第 10 回日本医療経営学会学術集会・総会. 2011, 11, 26, 東京.

◆ その他

- 1) 立瀬剛志: (シンポジスト) ストレス対策支援. 富山大学地域連携推進機構, コラボフェスタ. 2011, 9, 28, 富山.
- 2) Sekine M.: (シンポジストと座長) Policy Implications of Socioeconomic Inequalities in Sleep: Results from International Comparative studies on British, Finnish and Japanese civil servants. World Sleep 2011 Abstract Symposium: Social Determinants of Sleep: From Epidemiology to Health Policy. The World Sleep 2011, 2011, 10, 16-20, Kyoto.
- 3) 関根道和: (依頼原稿) 社会経済的要因による睡眠格差一安心して眠れる社会の実現に向けて一. 特集: 生活習慣病リスクと睡眠. 医学のあゆみ, 236: 81-86, 2011.
- 4) 関根道和: (依頼原稿) 富山出生コホート研究の概要と成果一ライフコース疫学に基づく小児期からの総合的な健康づくり一. 特集: 地域における母子保健縦断調査の活用. 保健の科学, 53: 94-97, 2011.
- 5) 濱西島子, 関根道和, 立瀬剛志: (依頼原稿) 子どもの睡眠リズムとおとなの睡眠リズム一小児期の睡眠リズムの社会背景と継続性, その健康影響について. 特集: おとなにつながる子どもの生活, 子どもに伝わるおとなの生活. 子どもと発育・発達, 9: 4-7, 2011.
- 6) 関根道和: (依頼原稿) 子どもの健康格差一中学生 1 万人の調査から一 連載第 1 回: 「ひとり親世帯」の子どもの生活習慣・教育機会・健康. 中学保健ニュース第 1487 号付録, 少年写真新聞社, 10-11 頁, 2011, 2, 8.
- 7) 関根道和: (依頼原稿) 子どもの健康格差一中学生 1 万人の調査から一 連載第 2 回: 「社会の絆」で格差の連鎖から子どもを守る. 中学保健ニュース第 1490 号付録, 少年写真新聞社, 10-11 頁, 2011, 3, 8.
- 8) 関根道和: (依頼原稿) 連載: 小児期からの生活習慣病予防 第 1 回: 生活習慣病予防も「三つ子の魂百まで」. ブックレット「給食ニュース」No150 付録, 少年写真新聞社, 2-3 頁, 2011, 4, 8.
- 9) 関根道和: (依頼原稿) 連載: 小児期からの生活習慣病予防 第 2 回: 早寝・早起き・朝ごはんで生活習慣病予防. ブックレット「給食ニュース」No1508 付録, 少年写真新聞社, 2-3 頁, 2011, 5, 8.
- 10) 関根道和 (依頼原稿) 連載: 小児期からの生活習慣病予防 第 2 回: 家族団らんで生活習慣病予防. ブックレット「給食ニュース」No1511 付録, 少年写真新聞社, 2-3 頁, 2011, 6, 8.
- 11) 関根道和: (シンポジスト) 小児期からの生活習慣病予防一富山出生コホート研究 (富山スタディ) の結果から一. 第 28 回日本医学会総会シンポジウム「小児の健康指標と健康づくり」, 第 28 回日本医学会総会, 2011, 4, 8-10, 東京.
- 12) 関根道和: (講演) 子どもの睡眠習慣と健康一「早寝・早起き・朝ごはん」で健康増進・学力増進. 平成 22 年度養護教諭講習会, 石川県教育委員会, 2011, 2, 4, 金沢.
- 13) 関根道和: (講演) 「眠育」で健康増進・学力増進. 加賀市立河南小学校教育講演会, 加賀市立河南小学校. 2011, 6, 4, 加賀.
- 14) 関根道和: (講演) 食育にもとづく親子の信頼形成と心身の健康づくり. 第 2 回ふよの広場一食育啓発講座, 野々市町立富陽小学校, 2011, 6, 10, 野々市.
- 15) 関根道和: (講演) 「眠育」で健康増進・学力増進. 平成 23 年度中新川郡学校保健会合同研修会講演会, 立山町立高野小学校, 2011, 6, 14, 富山.

- 16) 立瀬剛志：(講演) 睡眠が日々の成長や健康に与える影響について。富山県中部厚生センター，滑川市北加積小学校，2011，6，22，富山。
- 17) 立瀬剛志：(講演) 20年後の舟橋村を見据えた健康日本一の村づくり。舟橋村，第1回健康日本一の村づくりワークショップ，2011，6，29，富山。
- 18) 関根道和：(講演) 睡眠の大切さと早寝早起きの習慣づくり。平成23年度学校保健委員会（富山県教育委員会・子供の健康を守る地域専門家総合連携事業），富山市立古里小学校，2011，6，30，富山。
- 19) 関根道和：(講演) 過重労働対策：ハイリスク・ストラテジーとポピュレーション・ストラテジー。平成23年度安全衛生講習会，富山大学杉谷キャンパス，2011，7，4，富山。
- 20) 立瀬剛志：(講演) 生活医薬学を学ぶ：ストレス社会と健康。富山市市民学習センター，富山市民大学，2011，7，15，富山。
- 21) 関根道和：(講演) 「眠育」で健康増進・学力増進。射水市立大門小学校（富山県教育委員会・とやまっ子生活習慣推進事業），2011，7，26，富山。
- 22) 関根道和：(講演) 心身の健康や生活習慣に関する学校保健研究の報告技術。高岡地区養護教諭夏季研修会（高等学校教育研究会養護部会・高岡地区高等学校保健連絡協議会），富山県総合教育センター，2011，8，3，富山。
- 23) 立瀬剛志：(講演) 一人・独りと健康—社会的つながり効果を考える。NPO 法人みどりの風，公開講座，2011，9，18，富山。
- 24) 関根道和：(講演) 「早寝・早起き・朝ごはん」で健康増進・学力増進。富山県立小杉高校，2011，10，7，富山。
- 25) 立瀬剛志：(講演) 健康管理の基礎知識。独立行政法人自動車事故対策機構，運行管理者等基礎講習，2011，11，10，富山。
- 26) 関根道和：(講演) 良い睡眠で充実した学校生活をおくろう。青少年健康づくり支援事業（富山県中部厚生センター），立山町立釜ヶ淵小学校，2011，11，25，富山。
- 27) 関根道和：(講演) 格差社会と子どもの生活習慣・教育機会・健康—社会の絆で格差の連鎖から子どもを守る—。平成23年度富山県高等学校教育研究会養護部会，富山県総合教育センター，2011，11，28，富山。
- 28) 関根道和：(講演) 「眠育」で健康増進・学力増進。とやまっ子生活習慣推進事業・大谷校区学校・家庭・地域連携推進会議・教育講演会，小矢部市立大谷中学校，2011，12，14，富山。
- 29) 立瀬剛志：(新聞記事) 健康づくり、官民共同で。富山新聞，2011，6，30。
- 30) 立瀬剛志：(新聞記事) 目指せ健康日本一。北日本新聞，2011，6，30。